



11月8日(火)

出発の準備はできていますか？

聖書朗読 IIコリント 5:1~10

私にとっては、生きることはキリスト、死ぬこともまた益です。 ピリピ 1:21

今、あなたは37年間暮らした家の玄関前のステップに座っています。あなたの子どもたちはすべて独立し、たくさんの孫もいます。長年暮らした家は、夫と二人で住むには広すぎるようになってしまいました。

あなたの夫があなたのもとにやってくる、あなたに尋ねます「出発の準備はできているかい?」。車のエンジンはすでにかかっており、倉庫に預けているもの以外はほとんど新しい家に移してあります。この古い家には、思い出以外はすべてなくなりました。あなたは出発の準備ができていますか？

人生はそう悪いことばかりではないと思いませんか？ 痛みや、失うこともあります。私たちには、喜びも愛もあります。どちらかという私たちの困難は、本来なら負わなければならないかもしれないよりも、ずっと少ないのではないのでしょうか。困難な時でさえも、私たちは人生をあきらめることは絶対にしません。それは常に希望があるからです。

私は出発の準備ができていた男性に出会いました。5月の始め、彼は癌と診断され、5月21日に亡くなりました。彼は決して死にたかったわけではないと思います。でも、彼は出発する準備ができていました。彼は、彼を彼の家へと導いてくれる天使たちに手を伸ばし、そして天使たちに抱かれて飛び立って行きました。

私たちが言えるのはただ、「さようなら」だけでした。

讃美歌 337

祈り 神様。死の反対側で私たちが待っている死より、はるかに勝る命があることを知ることができ、感謝いたします。出発する準備をお助けください。

キリストによって。アーメン。

ダン・ナイト

カンザス州 オーバーランドパーク

11月9日(水)

信仰の富

聖書朗読 IIコリント 8:1~15

あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。すなわち、主は富んでおられたのに、あなたがたのために貧しくなられました。それは、あなたがたが、キリストの貧しさによって富む者となるためです。 IIコリント 8:9

現金輸送車から落ちた20万ドルを見つけた21歳の不法移民の話を読みました。貧しい暮らしをしていたその若者は、拾ったお金を届けることにしました。皆を驚かせたこの正直な若者の行いはニュースとなりました。レポーターは、彼に拾ったお金を母国に持ち去ってもバレなかっただろうに、なぜあなたはお金を届けたのですかと聞きました。そして、この若者の答えに私は心を打たれました。彼は、今までの信仰の教えと両親の自分に対する期待を思うと、正しいことをしなければと思ったからと言いました。

この若者は、私たちすべてにとって何が徳となるかをすでに学び知っていました。富は、お金や持っているものから得られるものではありません。むしろ、艱難辛苦の人生の中で、持ち続けることのできる信仰を持っている者こそが富を持っている人であるということです。

空っぽの私たちが満たされているのは、キリストがご自身の天の富を私たちのためにお使いになられたからです。そして、霊的な富で私たちは祝福されているだけでなく、私たちは、この富を他の人とも分かち合うことができます。

聖歌 136

祈り 親愛なる主。自分のものでないものを与えるような愚かな者ではないことを忘れることなく、自分では決して得ることができないものを得ることができるようお助けください。

イエス様の御名によって。アーメン。

グレッグ・ダウム

カリフォルニア州 ウェストヒルズ

11月10日(木)

## 足並みをそろえる

聖書朗読 ガラテヤ 5:16~26

もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。  
ガラテヤ 5:25

「足並みをそろえる」とはどういうことでしょうか？ 兵士たちは知っていると思います。行進するとき、兵士たちは皆同じ動きをします。同じ方向を向き、寸分の乱れもなくリーダーについていきます。

私たちはどのようにしたら御霊と「足並みをそろえる」ことができるのでしょうか？ まず、私たちは御霊が何をするのかを知る必要があります。それから、ただただ私たちは御霊に従って同じ方向に、御霊がする通りに、ついていくだけです。

聖書では、御霊の働きは、どんな仕事につくとか、どこに住むかとか、いつ立って、いつ座って、または手を挙げるべきかどうか、どのように感じるべきなのかを私たちに教えることではないと言っています。御霊の働きは、どのように生きるかを私たちに教えることです(ガラテヤ 5:22~23)。御霊の働きは、あなたの人生において愛、喜び、平和、忍耐、寛容、善意、忠実、自制を生み出すことです。私たちが御霊の働きにそって日々を送っていれば、周りの人は私たちの中にこの御霊の実を見出します。この時、はじめて私たちは、御霊と足並みをそろえていることになります。

私たちは一生において御霊に導かれています。私たちは天国に向けて行進しています。今私たちは、私たちのリーダーに足並みをそろえます。

讃美歌 508

祈り 親愛なるお父様。御霊の導きにそって生きていけますようお助けください。罪深い私たちが望む道でなく、あなた様が望む道を私たちが歩めますように。

イエス様の御名によって。アーメン。

ナンシー・ファーガソン  
テキサス州 アビリン

11月11日(金)

## 当てっこゲーム

聖書朗読 エペソ 5:1~14

また、みだらなことや、愚かな話や、下品な冗談を避けなさい。そのようなことは良くないことです。むしろ、感謝しなさい。  
エペソ 5:4

娘の一人が高校生の時、娘は父親と相手は何と答えるかを当てるゲームを行うパーティに参加しました。父親が部屋を出ている間、娘は父親の性格を一言で言うかと質問されました。娘はためらうことなく「感謝の人」と答えました。次に、父親が同じ質問を尋ねられると、「感謝の人」と応えました。なぜ娘は躊躇なくこの問いに答えたのでしょうか？ 娘は小さいころから、父親の常に感謝する姿を見て学びました。娘は感謝することを小さいころから学んでいたのです。

今日の聖句は不道徳や強欲についてですが、『感謝しなさい』という言葉で私たちに常に感謝の気持ちを持つよう勧めています。感謝の気持ちを持っていれば、強欲な気持ちは私たちの心には入ってはこないからです！

感謝できることとは、持って生まれた、もしくは、簡単には身につかない性格なのでしょうか？ もちろん違います。私たちは感謝の気持ちの応えとして周りの人の力になるよう教えられています。感謝の気持ちを持たない人とかかわるのはやめるように言われているわけではありません。私たちは感謝の心を持っている人々と付き合いができるし、もしくは、私たち自身がお手本を示し、言葉にすることによって人々に感謝の気持ちを促すこともできるのです。もし、あなたのことをよく知っている人と一緒にこのゲームをしたら、その人はあなたについて何と答えるのでしょうか？ 「あなたの性格を一言で言う？」

聖歌 290

祈り 親愛なるお父様。あなた様に感謝いたします。

キリストによって。アーメン。

スーザン・K・ギボニー  
カリフォルニア州 マリブ

11月12日(土)

## 強 さ の 鎧

聖書朗読 エペソ 6:10~20

終わりに言います。主にあつて、その大能の力によって強められなさい。

エペソ 6:10

それは日曜日の早朝の出来事でした。私は予定より仕事が遅れてしまったので、夜明けに教会のオフィスに急いで向かいました。とにかく礼拝の準備を終わらせて、それから急いで家に帰ってシャワーを浴びて髪をそって、教会用の洋服に着替えるつもりでした。家に帰る途中、ものすごくきつい春の臭いに気が付いたのです。「スカンクだ！」私は大声で叫びました。その臭いはどんなに走り続けても消えませんでした。家に着いたとき、私はショックな事実気が付きました。そのスカンクだと思っていた臭いは私の洋服からしていたのです。私がスカンクだったんだ！

認めざるをえないのですが、自分自身が問題の種だったり、破たんした原因は自分だったりすることが時々あります。私は人生の歯車を壊してしまう厄介者です。私は弱い人間です。つまり私はスカンクなのです！

しかし、主の鎧を身に着けると、話は変わってきます。クリスチャンとして人生の戦いに挑み続けているとき、真実、義、福音、信仰、救い、神のみことば、祈りが私たちの強さとなります。この強さは自分でどうにかできるものではありません。この強さは神とみことばの関係の親密さからくるものです。私はイザヤとともに喜びの声をあげます。『私は主に尊ばれ、私の神は私の力となられた。』（イザヤ 49:5）

讃美歌 第二編 14

祈り お父様。自分の弱さに打ちのめされているとき、私の強さを教えてください。

イエス様の御名によって。アーメン。

ブルース・M・ヘンダーソン  
ネバダ州 カーソンシティ

11月13日(日)

## Ease-mail (不安を和らげるメール)

聖書朗読 エペソ 6:19~24

悪いことばを、いっさい口から出してはいけません。ただ、必要なとき、人の徳を養うのに役立つことばを話し、聞く人に恵みを与えなさい。 エペソ 4:29

張りつめていた緊張を解く知らせを、とにかく早く聞きたいと思ったことはありませんか。父が数時間の手術を受けた後、医師たちが待っている家族のもとにやってくる時や、酷い災害の後、友人の無事を確認するときや、または、「もしもしお母さん？ 無事に学校に戻ったよ」と娘の声を聴くまでの時間・・・。

今、私は何か良いニュースを知りたくてメールをチェックしています。届いた言葉がもたらす安堵の大きさにかかわらず、緊張が和らいだとき、私たちはとにかくうれしくなります。使者たちがパウロからの手紙を受け取り、パウロは無事であることを知ったとき、教会は安堵に包まれました。パウロも同じく、教会の人々がよくやっていることを知って安堵しました。人々は常に「不安を和らげるメール」が必要です。

私たちが言葉で、または言葉以外で、手紙やメールで送っているメッセージは人々を強くするのに役立っているのでしょうか？ 私たちからの励ましや慰めの言葉を望んでいる人々を支え、励ましているのでしょうか？ あなたの存在がパニックに陥っている人々を助けたことがありますか？ あなたが誰かの前に現れたことで、その人の心を和ませたことはありますか？ 今日、不安を和らげるメールを誰かに送り、弱っている人の心を慰めてあげましょう。

讃美歌 297

祈り 親愛なる神様。慰めの人となれるよう、そしてあなた様のタイミングと言葉で誰かの怒りを和らげることができる人となれますようお助けください。イエス様の御名によって。アーメン。

ウィリアム・E・(ビル) ヤング  
コロラド州 モニュメント